

紙

資源削減に向けた

法政大学の

掟

電子化の徹底を目指す虎の巻



法政大学ではどのくらい用紙を使用しているの？



資料の電子化は、資料の保管場所、資料の印刷と配布等に要する労力、プリンターのトナー等の関連経費の節約につながります。

会議編は委員会、教授会、学科会議等の資料の電子化。説明用資料をHPに掲載して参加者はQRコードよりダウンロードする。



どのような資料を電子化しましたか？（2022年度）

HPアドレスは約五秒でQRコードに変換できる。

授業・ゼミ編は、授業、ゼミ用レジュメ、講義ノート、教材を学習支援システムに掲載。この他、授業の履修者名簿や時間割の電子化、レポート、テストのオンライン実施が挙げられます。

番外編は、イベントや参加者募集のオンライン化、WEB出願、卒業式の入場証の電子化。この他、広報媒体（入学・学校案内）、入試要項、優秀論文集、紀要、報告書、年報の電子化が進みました。

マニュアル編は、入試要項、各種ハンドブック、研究費の取扱要領、実験の説明資料の電子化が一例です。

コミュニケーション編は各種アンケートのオンライン実施。電子メール、管理情報システムの活用。

資料を印刷する場合は必要部数と箇所限定して印刷する。



番外編（電子化の徹底を目指す虎の巻）

ズーム機能を活用して読みやすく

電子化された資料が読みにくい場合には、アドビシステムズ社の「Adobe Acrobat Reader」のツールバーの**ズーム機能を活用して、文字等を拡大**する。

紙資料よりもフォントサイズを大きめに作成

パソコンやタブレットで閲覧することを前提にした資料を作成する時には、**文字のサイズを大きく**設定する。

電子ブックの文字の大きさ等を参考にしな。

ハイライトやコメント機能を活用してメモ

PDFファイルは、アドビシステムズ社の「Adobe Acrobat Reader」のツールバーの**ハイライト**や**コメントを追加**等の機能を活用して電子ファイルに直接書き込みができます。

便利になりましたね。

Adobe® Acrobat® Reader®はAdobe Systems Incorporated(アドビ システムズ社)の米国またはその他の国における商標または登録商標です。

2024年度環境目標:コピー・リソ・OA用紙使用量を2019年度実績値以下とする。

法政大学の掟は、**用紙の両面利用、裏面活用、ミスプリント削減**を始めた環境マネジメントプログラムから、最も用紙削減の効果が見込まれる紙資料の電子化を目指す上での虎の巻をご紹介します。

関連するSDGs



法政大学は、「持続可能な地球社会の構築を目指す拠点」としてSDGs(持続可能な開発目標)について重要課題と関連付けて取り組んでいきます。

2024年4月 法政大学環境センター
E-MAIL:ickankyo@hosei.ac.jp

「法政大学の掟」は、「快適さ」を意識し、健康的に、地球環境問題の解決を目指す上での「心構え」を示しています。